

## ごみ減量を考える標語募集

ごみの減量、環境美化意識を高め、3R(注記参照)の推進を呼びかけるため、町では、平成29年度版の「資源・ごみ収集カレンダー」に掲載する標語を募集します。

◎応募期間：11月7日(月)から11月30日(水)まで

◎応募資格：町内に在住されている方、または、町内に通勤・通学されている方

◎標語の内容：ごみ減量、環境美化、3Rの推進を呼びかけるもの

◎選考等：標語の選考は、日野町工コライフ推進協議会で行い、優秀作品には記念品を贈ります

◎応募方法：標語は、おおむね20字以内

## 町長と語る 車座懇談会を実施しています

町行政全般に対して、住民の皆さんが日ごろから感じておられることについて、町長が皆さんと膝を交えて懇談させていただく車座懇談会を実施しています。

昨年度までに開催された自治会等でもご希望があれば開催させていただきます。皆さんの申し込みをお待ちしています。



内として、住所、氏名、電話番号を記入の上、はがき、または封書で住民課生活環境交通担当まで応募してください。応募はひとり2作品までとします。

◆問い合わせ先 ◆〒522-0916 998

日野町河原一丁目1番地

日野町役場 住民課 生活環境交通担当(工コライフ推進協議会事務局)

☎0748-52-6578

注3Rとは？

Reduce(リデュース) ↓物を大切に使う。ごみを減らす。

Reuse(リユース) ↓繰り返し使う。

Recycle(リサイクル) ↓再び資源として利用しよう。

【対象】 各自治会、各種団体、グループなど

【時間】 2時間程度

\* 休日、夜間を問いません

【内容】 まちづくりに対するご意見ご提言

【その他】 司会進行はお申込者の方をお願いします

◆申し込み・問い合わせ先

企画振興課 秘書広報担当(役場1階)

☎0748-52-6550

## 国民年金からのお知らせ

### 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。社会保険料控除を受けるためには、国民年金保険料を支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

国民年金保険料を平成28年1月1日から9月30日までに納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付される予定です。年末調整や確定申告の際にはこの証明書(または領収書)を添付してください。

10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に送付される予定です。

また、ご家族の国民年金保険料を納付された場合は、納付された方の社会保険料控除の対象となりますので、年末調整や確定申告の手続きの際にご自身の国民年金保険料の

額と合算して申告できます。(その際はご家族分の証明書も添付する必要があります)

～国民年金保険料の納め忘れはありませんか？～

平成28年度の国民年金保険料額は、1か月16,260円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

保険料は、納付期限までに納めましょう。

◆問い合わせ先

草津年金事務所 お客様相談室

☎077-567-1311

控除専用ダイヤル

☎0570-003-004

※専用ダイヤル受付時間

・月～金 8時～19時

・第2土曜 9時～17時

住民課 保険年金担当

☎0748-52-6571

NHK朝ドラ「べっぴんさん」がスタートしました。主人公は神戸の財界人の次女すみれ、父親は近江の出身。すみれが通った女学校の撮影には旧豊郷小学校舎が使われていました。すみれの夫も姉の夫も赤紙(召集令状)がきて出征。そして、神戸の街も空襲を受け、近江に疎開します。戦争によつて、日々の暮らしが壊されてゆきます。戦後の混乱期の朝ドラでは、よく戦前、戦中の情景が描かれます。先の「と姉ちゃん」では、雑誌「あなたの暮らし」の編集長が「2度と戦争をしないように、2度と騙されないように」と戦争体験を募集し掲載しました。

あの時代の辛苦の経験から「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないやうにすることを決意」(日本国憲法前文)し、70年前の昭和21年11月3日、「自由と平和とを愛する文化国家を建設するやうに努める」(公布日の天皇の勅語)と誓い、日本国憲法が公布されました。この日は、戦前「明治節」と呼ばれる祝日で明治天皇の誕生日。明治憲法(大日本帝国憲法)下で主権者である天皇の誕生日であった日が国民が主権者である日本国憲法の「誕生日」にかわり、「自由と平和を愛し、文化をすすめる」日(文化の日)となりました。

自由がなかった時代からひとり一人が人として尊重される基本的な権利が「侵すことのできない永久の権利」(憲法11条)として規定され、「国民の不断の努力によつて」(憲法12条)保持することを求めています。「自由と平和を愛する文化国家」の対極にある「自由と平和がなかった」軍国主義国家に逆戻りさせてはなりません。だからこそ、国会議員をはじめ公務員は「憲法を尊重し擁護する」(憲法99条)ために努力しなければなりません。

菊花香る季節、今年も「文化祭」が開催され、歌、踊り、絵画、手芸、写真など多彩な技が披露されます。ひとり一人の個性が大切にされ開花する、自由で平和な社会をつくるために力を合わせましょう。



## アイデア・メッセージをお待ちしています

広報は、行政から皆さんへと情報をお伝えするだけでなく、皆さんからのアイデアやメッセージをいただき、まちづくりに生かしていくことも大切です。誰もが住みやすいまちにしていけるためにも、皆さんと行政との声のキャッチボールを大切にしていきます。これからも皆さんの「声」をお待ちしています。

- 5、8、11、2月(3か月に1回)、「住みよいまちづくりへの提案」をお寄せいただくためのハガキを「広報ひの」に掲載します
- ハガキに限らず、電話・封書・FAXなどで受け付けていますので、ご意見をお寄せください

### お願い

- 提案に対する回答を郵送させていただきますので、氏名・住所(番地まで)を必ずお書きください。(名前や番地の掲載がない場合などは、匿名扱いとなり、お返事できませんので、ご了承ください)
- 寄せられた提案は、町長はじめ担当課職員が熟読させていただきます。出来る限り町政に生かせるよう、十分に検討したうえで回答させていただきますので、回答までに時間がかかることがあります。
- お寄せいただいた提案は、「広報ひの」に掲載させていただきます。その際に氏名の掲載はいたしません。
- 担当課ですぐにお答えできるような質問については、電話でお答えする場合があります。

キリトリ

郵便はがき

5 2 9 1 6 9 0

日野町河原一丁目1番地

日野町役場

「住みよいまちづくりへの提案」係行

料金受取人払郵便

近江日野郵便局  
承認  
5

差出有効期限  
平成29年3月  
31日まで  
(切手を貼らずに  
お出ください)

キリトリ

# みんなで支える国民健康保険

## お薬手帳を活用しましょう！

薬局で薬を処方してもらうと、必ず「お薬手帳はお持ちですか」と聞かれます。皆さんはお持ちですか。きちんと薬局で使っていますか。

### お薬手帳とは

今までに処方された薬の名前、飲む量、回数、飲み方、副作用などが記録されている手帳です。薬局などでもらうことができます。

### どのように使うのか

名前や生年月日、アレルギー、これまでにかかった病気などを記入します。市販薬の服用やサプリメントについても記録しておくとう便利です。医療機関や薬局などで薬をもらうときには、情報を記入したお薬手帳を必ず提示しましょう。

### なぜ必要なのか

お薬手帳に記録された情報は、医療機関や薬局で薬を処方するときの参考になります。服用している薬との飲み合わせ、アレルギーや過去にかかった病気による副作用などを確認できる大事な手帳です。

### 1冊にまとめましょう

薬局や病気ごとにお薬手帳を使う

ている方もいるようですが、他の薬局を利用してからの、違う薬局のお薬手帳だからと分けてしまつては意味がありません。安全に薬を服用するためにも、お薬手帳は1冊にまとめましょう。

### 電子版のお薬手帳もあります

スマホなどで使える電子版のお薬手帳もあります。いつでも用法・用量が確認できたり、使用方法を動画で確認できるなど、便利な機能もありますが、対応しているアプリケーションが薬局ごとに違うため、利用している薬局で確認が必要です。電子版のお薬手帳を使うときも、紙のお薬手帳を提示しましょう。

### 万が一の備えとして

災害などで、かかりつけの医療機関以外で受診しなければいけない場合などに、お薬手帳が活躍します。また、常に持ち歩くことで事故や急な病気の時なども自分が飲んでる薬の情報を正確に伝えることができ、治療がスムーズに受けられます。

### 『お薬手帳』を正しく使って

活用しましょう。

問い合わせ先 ◆ 住民課 保険年金担当 ☎0748-52-6571



皆が住みよいまちづくりへ  
あなたのアイデア・メッセージを  
お待ちしております



読売センター日野さんから  
子ども達へぬいぐるみ等をいただきました

9月2日、読売センター日野(河岸淳代表)から教育環境の整備・振興のために、紙すき体験キットやぬいぐるみなど様々な物品をご寄付いただきました。

幼稚園等において、子ども達の育ちにとって有意義なものとなるよう、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



住所	〒		
氏名		電話	